

金属表面改質イエプロ(IEPCO)処理の受託加工

特 徴

1. 製品・工法の概要/用途・応用先

加工後の金属表面はミクロで見た不安定な表面欠陥（加工変質層）を持っています。それらを無くす事により、強度を保ち、金属表面の組織を緻密化いたします。金型の離型不良、張り付き防止、成形の効率アップ、型寿命向上に繋がります。

2. 従来の技術及び製品との相違点

加工された金属表面は離型性向上の為、砥石、研磨ヤスリなどで仕上げますが時間と熟練を要し均一に仕上がりにません。イエプロ処理は鉬石の粉体を低圧縮空気と共に吹き付ける事により短時間に、寸法精度を保ち均一に緻密化する事ができます。

3. アピールポイント

スイス イエプロ社が開発したこの技術は金属の強度を向上させる目的で古くから使用されてきました。小型精密分野への応用と、クリーニング工程、そしてピーニング工程の開発により、さらに機械強度を向上させることが出来ました。

磨き時間の短縮、流動性の向上、離型トラブルの低減が可能となります。

特に、コーティング、メッキ、熱処理の前・後工程に最適です。

イエプロ加工前の金属表面



同倍拡大図



イエプロ加工後の金属表面



4. 図面を頂くか、ワークを送付頂きましてからの見積回答となります。

イエプロ装置内部に取り込む事が条件となりますので、ワークの大きさ及び重量に制限があります。